



DNW-19018 の概要

課題番号 : DNW-19018

課題名 : リボソームタンパク質を標的とした新規 p53 活性化薬剤の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

前濱 朝彦 (国立大学法人神戸大学大学院医学研究科)

課題番号 DNW-19018 では、リボソームタンパク質 X を新規創薬標的として、X を介した p53 活性化・再活性化メカニズムに基づく抗がん剤の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

X は、ストレスに応じた p53 活性化に寄与することが明らかになり、X を標的とした新規化合物は、細胞周期停止及び細胞死誘導も期待されることから、強い抗がん効果及びより広範囲ながん種への適用が期待できる。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI らにより示されている。

p53 活性化を誘導する新たなメカニズムの研究から、PI は X 及びその結合分子が当該メカニズムに重要な働きをすることを見出し、X が新規創薬標的となることを明らかにした。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。